

令和5年安曇野市議会3月定例会

討 論 発 言 通 告 書

令和5年3月22日

安 曇 野 市 議 会

提出順	/	発言順	/	令和 5 年 3 月 14 日
				午前・ 午後 4 時 32 分受領

(/ 枚中No. /)

令和 5 年 3 月 14 日

安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 井出 勝正

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 3 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	■議案 □議員提出 □請願 □陳情 □その他 第 4 号
議案名等	安曇野市工場立地法に基づく準則を定める条例
賛成・反対の別	□賛 成 ・ ■反 対

討論内容 (具体的に記載してください)

この条例案は、国の定める特定工場の敷地面積等の割合を「安曇野市の実情に合わせた独自の基準を設ける」として緩和するものである。市独自基準とするなら、「第 2 次安曇野市総合計画 基本構想・後期基本計画」や「安曇野市緑の基本計画」に沿ったものとするべきで、緩和の方向ではなく国の基準を最低限守っていくことにこそ、安曇野市がそして安曇野市に事業展開する企業の強み、選ばれる条件と考え、基準を緩和する条例に反対する。

提出順	2	発言順	2	令和5年3月15日
				午前・午後 8 時52分受領

(1 枚中 No.1)

令和 5 年 3 月 15 日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 橋本 裕二

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和5年 安曇野市議会 3月定例会
議案番号等	■議案 □議員提出 □請願 □陳情 □その他 第 4 号
議案名等	安曇野市工場立地法に基づく準則を定める条例
賛成・反対の別	□賛成 ・ ■反 対
討論内容（具体的に記載してください）	
以下の理由により反対します。	
<ul style="list-style-type: none">・ 時代は緑を増やす方向に向かっている。・ 現在緑地面積率 20%（本条例の 2 倍）を課している市の産業団地であっても、入居希望が多い。・ 工場で働く従業員にとっては職場の緑が大きく減少するが、その点への配慮がない。・ 屋上を緑化する場合、土地の緑地は敷地面積の 5%で条件クリアとなり、土地の緑の量がこれまでの 3 分の 1 となってしまう景観が大きく損なわれる。 (重複緑地算入率の変更: 25%以下 → 50%以下)・ 条例制定後、二度と元には戻せない。・ 安曇野は、環境が特に美しいから選ばれているまちである。	
以上	

提出順	6	発言順	3	令和 5 年 3 月 17 日
				午前・午後 9 時 46 分受領

(2 枚中 No. /)

令和 5 年 3 月 17 日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 小林 純子

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 3 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	■議案 □議員提出 □請願 □陳情 □その他 第 4 号
議案名等	安曇野市工場立地法に基づく準則を定める条例
賛成・反対の別	□賛 成 ・ ■反 対
<p>討論内容 (具体的に記載してください)</p> <p>県内では 21 の市町村が条例を制定して規制緩和を行っており、本市も遅れをとってはならないという思いも分からないではないが、長い目で見てもほんとうに安曇野市の工業の発展や雇用機会の維持・創出につながるとは考えられない。「SDGs モデル」宣言のもと持続可能な地域づくりに向かう安曇野市としては、自然環境と調和した快適な住環境を維持し、地球温暖化防止にもつながるような工場立地を目指すことこそ、工業の発展や雇用機会の維持・創出につながると思うので、本条例には反対する。</p>	

提出順	4	発言順	4	令和5年3月16日
				午前(午後) 2 時 56分受領

(1 枚中No.1)

2023年 3月16日

安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 白井 泰彦

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 3 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	■議案 □議員提出 □請願 □陳情 □その他 第 21 号
議案名等	令和5年度安曇野市一般会計予算
賛成・反対の別	□賛 成 ・ ■反 対

討論内容 (具体的に記載してください)

本予算は、福祉、教育など広い範囲にわたって市民の暮らしや福祉が向上する内容となっている点で評価するが、以下の点で同意できず、一括採決のため反対する。

市民の平和意識の高揚を図ってきた平和と人権のつどいと戦没者追悼式を行わないこと、また任意であるはずのマイナカードの取得強制に乗り、プライバシーを守る権利や情報の自己決定権の保障が極めて不十分なままに個人情報に関連付けられようとしていること、さらに市が十分運営できる認定こども園の民間委託が進められること。

提出順	5	発言順	5	令和 5年 3月 16日
				午前・午後 5時 14分受領

(1枚中No.1)

令和 5年 3月 16日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 竹内 秀太郎

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 3 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	<input type="checkbox"/> 議案 <input type="checkbox"/> 議員提出 <input checked="" type="checkbox"/> 請願 <input type="checkbox"/> 陳情 <input type="checkbox"/> その他 第 3 号
議案名等	「介護保険制度の改善を求める」
賛成・反対の別	<input type="checkbox"/> 賛 成 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 反 対
<p>討論内容 (具体的に記載してください)</p> <p>◎ 本請願書では 4つの請願項目があります。賛成できる項目もありますが、現状では賛成できない項目があり、安曇野市議会では一部採択が認められていませんので、本請願書に反対します。</p> <p>◎ 反対する主な項目について、反対理由を述べます。</p> <p>1. 1つ目の項目に、要介護1、2の生活援助などの保険はずし、ケアプランの有料化などの見直しを行わないとありますが、国では第9期介護保険事業計画では従来通りと決めており、令和8年度まで見直しをしないと分かった以上、請願書の出し直しが適当と思います。</p> <p>また、介護保険制度を維持していくためには、負担能力のある人にはある程度の引上げはやむを得ないと思います。</p> <p>2. 2つ目の項目では、全額公費により、介護従事者の給与を引き上げること。とありますが、給与だけを取り出して引き上げ分を公費で賄うということは、介護保険制度の否定にならないか心配です。(介護保険制度の必要財源は、国25%、県12.5%、市町村12.5%、個人50%と決められています)</p> <p>また、人員配置基準は施設とサービスの種類により複雑に決められています。</p> <p>配置基準を引き上げると、介護従事者をさらに確保する必要があるために、現在、介護従事者の絶対数が不足している中で、介護従事者の確保が出来ない事業者は、事業の中止又は廃止せざるを得ない事態の発生が危惧されます。</p>	

提出順	3	発言順	6	令和 5年 3月 16日
				午前・午後 / 時 56分受領

(1枚中No.1)

令和 5年 3月 16日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員

岡村 典明

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5年安曇野市議会 3月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	<input type="checkbox"/> 議案 <input type="checkbox"/> 議員提出 <input type="checkbox"/> 請願 <input checked="" type="checkbox"/> 陳情 <input type="checkbox"/> その他 第 10号
議案名等	安曇野市議会におけるパワーハラスメントの検証及び検証結果の公表について
賛成・反対の別	<input type="checkbox"/> 賛 成 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 反 対
<p>討論内容 (具体的に記載してください)</p> <p>陳情の趣旨の最後に 当事者はもちろん状況把握した人も含め、勇気をもって炙り出さなければならない。とある。</p> <p>炙り出すとは、隠されていた物事を徐々に明らかにしていくことである。</p> <p>はたして、そこまでやって良いのか？</p> <p>ともすると プライバシーが、脅かされる感がある。</p> <p>また 平等・公平・納得のできる検証ができるか？ 疑問である。</p> <p>さらに陳情の事項には、</p> <p>議員間のパワハラ 議員の市職員に対するパワハラ 議員の生活地域の市民に対するパワハラ それぞれの有無、態様の検証及び検証結果の公表 とある。</p> <p>その為には、ルール作り 組織作りに時間を要し、さらに 検証及び検証結果の公表となると さらに多くの時間を要し、</p> <p>本来やるべき、政治倫理条例 ハラスメント条例等の実施が、大きく遅れると思う。</p> <p>アンケート的なものを早期に行ない、ある程度のものを把握して、先に進むことが よりベターかと考える。</p> <p>よって この陳情に反対する。</p>	

提出順	6	発言順	7	令和 5 年 3 月 17 日
				午前・午後 9 時 46 分受領

(2 枚中No.2)

令和 5 年 3 月 17 日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 小林 純子

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 3 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	<input type="checkbox"/> 議案 <input type="checkbox"/> 議員提出 <input type="checkbox"/> 請願 <input checked="" type="checkbox"/> 陳情 <input type="checkbox"/> その他 第 10 号
議案名等	安曇野市議会におけるパワーハラスメントの 検証及び検証結果の公表について
賛成・反対の別	<input checked="" type="checkbox"/> 賛 成 ・ <input type="checkbox"/> 反 対

討論内容 (具体的に記載してください)

本陳情を採択することに賛成の立場で討論する。

地方自治の二元代表制の一翼を担う安曇野市議会において、本陳情が指摘しているようなパワーハラスメントがあったことは認めざるをえない。したがって、その撲滅に真摯に取り組んでいかなければいけないので、本陳情を採択することに賛成する。

提出順	7	発言順	8	令和 5 年 3 月 7 日
				午前・午後 9 時 9 分受領

(1 枚中 № 1)

令和 5 年 3 月 17 日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員

林 孝彦

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 3 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	<input type="checkbox"/> 議案 <input type="checkbox"/> 議員提出 <input type="checkbox"/> 請願 <input checked="" type="checkbox"/> 陳情 <input type="checkbox"/> その他 第 10 号
議案名等	安曇野市議会におけるパワーハラスメントの検証及び検証結果の公表について
賛成・反対の別	<input checked="" type="checkbox"/> 賛 成 ・ <input type="checkbox"/> 反 対
<p>討論内容 (具体的に記載してください)</p> <p>この陳情は、いろいろなハラスメントがある中で、特に、安曇野市議会におけるパワーハラスメントの検証及び検証結果の公表を求めているものです。陳情の趣旨としては、「すべての議員が初心に立ち返ってパワーハラスメントゼロを志向し、これまでであったパワハラを明らかにし検証しながら前進して行って欲しい」ということです。</p> <p>安曇野市議会は、市民に信頼される議会とならなければなりませんので、この陳情は、至極当然のことだと思えます。これに反対するようでは、ハラスメントを容認すると捉えられてもおかしくないと思えます。現状に目をつぶる者は先に進むことはできません。</p> <p>なお、検証方法等は市議会に委ねられていますから、適切な方法を見出すことは可能です。安曇野市議会基本条例に基づき、政治倫理規程や政治倫理条例を策定し、第三者委員会や政治倫理審査会を設置していくためにも、まずはこの陳情を採択することが前提だと考えます。</p>	